



校長室から

人生の知恵 校長 林田 誠一

9月19日（月）、紐差地区からご招待を受け、生まれて初めて敬老会に出席しました。75歳以上の方が170名近くいらっしゃっていて、婦人会の方々の余興があり、のどに自慢のある方のカラオケ熱唱もあり、とても心温まる会でした。

私は三世代の家庭で育ち、幼い頃は祖父母と長い時間を過ごしました。特に教養があった祖父母ではありませんが、「若いときの苦労は買ってでもせよ」「聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥」「実るほど頭を垂れる稲穂かな」等々、人生の経験と重ねながら、いろいろな言葉を教えてくれました。両親から言われたら反発していたかもしれない言葉でも、祖父母が語ると柔らかくなり、自然に心の中に入ってきたような気がします。

9月21日（水）の朝日新聞の記事に、「第1回現代人の語彙に関する調査」の結果が載っています。

た。その中で目を引いたのは、親とよく話をする人はそうでない人よりも語彙力のポイントが高いという結果です。たしかに、同世代の者同士の会話であれば、使う言葉は限られていますから、語彙は増えにくいでしょう。逆に、親と話をするれば、社会のこと、仕事のこと等、高校生の語彙とは異なる位相の語彙に触れることとなります。異なる世代との会話が、獲得する言葉の質を変えていく。であれば、祖父母と会話する機会をたくさん持てば、語力はさらに高くなるのではないのでしょうか。

平高生の家族構成を調べてみたところ、約6割が三世代で暮らしていることが分かりました。同居でなくても、近くにおじいさんやおばあさんが住んでいらっしゃる家庭もあることでしょう。様々な経験に裏打ちされた、人生の知恵に満ちた言葉に、生徒たちが耳を傾ける姿を思い描きながら、この原稿を書きました。



体育祭前除草作業

8月27日（土）に体育祭前校舎周辺除草作業を実施しました。多くの保護者・生徒・地域の方々に協力していただいたおかげで、体育祭当日は素晴らしいコンディションの中で競技を行うことができました。参加していただいた方々に心よりお礼申し上げます。



田助ハイヤ練習会

8月30日（火）、平戸の伝統芸能であり、平戸高校体育祭種目でもある田助ハイヤ節の練習会を実施しました。短い時間でしたが、保護者の皆様と教員が一体となって練習することができました。体育祭本番においても多くの保護者の方々に参加していただき、大いに盛り上がりました。平日の夜という日程に関わらず参加していただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



第42回 体育祭

スローガン

負けて泣き 勝ってドラマの 体育祭

9月6日(火)、第42回体育祭が開催されました。前日までの台風の影響を一切感じさせない晴天の中、生徒たちがそれぞれの競技で白熱した戦いを繰り広げてくれました。なかでも、3年生を中心に夏休みから取り組んできた応援合戦では、金管楽器を用いたり気迫のこもった演舞を披露したりと、例年以上の盛り上がりが見られました。

3年生にとっては最後の体育祭。台風による延期というトラブルに見舞われましたが、その影響を全く感じさせない全力の演技は私たちに大きな感動を与えてくれました。



総合優勝
青団

第1回ジョブガイダンス

9月16日(金)、1年生を対象にジョブガイダンスを実施しました。本年度は(株)ライセンスアカデミーより講師をお招きし、パズルワークなどを交えながら職業について学習しました。生徒は積極的に活動しながら進路に対する意識を高めることができました。



10月の主な行事

- 3日 (月) 中間考査3日目 容儀指導
- 5日 (水) 公務員模試①
- 7日 (金) 第2回ジョブガイダンス 英語検定(1次)
- 15日 (土) 進研記述(3年)
- 16日 (日) ねりんピック補助員(1年 ~17日)
- 18日 (火) オランダ交流事業(14~25日)平戸高校プログラム
1学年振替休日(10月16日分)
- 21日 (金) 性教育講話(LHR)
- 29日 (土) 進研実力(1年) 進研総合実力(2年 ~30日)
県一斉模試②(3年 ~30日)